

第324号

(平成31年2月26日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp

大阪府市場だより



絵：「かわれ大根」磯野 由美（磯丸運送）

指定管理者（管理センター）評価委員会が非常に高い評価

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が2月22日8時20分から、管理棟4階会議室で開催され、山口議長（大阪府中央卸売市場管理センター（株）社長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、府の余田次長から、次の項目について報告があった。①2月13日に開催された弁護士等で構成される指定管理者評価委員会において、管理センターの取り組みに対する評価が評価11項目中最高のS評価（優良）が昨年より1項目増えて6項目、A評価（良好）が5項目と非常に高い評価であった。②市場関係の府議会上程H31年度予算案で大規模改修費約6百万円、計画修繕費は約1億2700万円であり、3月15日が2月府議会閉会日で予算案が採決される予定。③当市場の消防計画・市場BCP計画（事業継続計画）災害発生時など、人材や資材に制約がある状況下でも、適切に業務を進めるために備えておく計画の見直しを実施するため本日午後から各社へ説明に伺う。④H30年度4～12月直接集荷・金額ベースで約87.9億円（前年比較で1.0%増）市場全体取扱高・金額ベースで約94.8億円（同2.8%減）。⑤市場法改正についての意見を4卸2組合、管理センターからいただいたので、3月14日の運営取引業務協議会に向けて資料を作成している。⑦卸仲卸各社に対して行った財務等の検査はおおむね適正であった。

議題2、管理センターの宮前統括から、3ページのとり報告があった。特に、市場の指定管理者である管理センターの評価について、府の指定61施設の中でもこのように高い評価をいただいているところはなく、これからも充実していきたいと述べられた。山口議長から青果分科会の活動が積極的なので、水産についてもよろしくと述べられた。

議題3、北冷の異社長からH30・31年度の製水販売収支見込みが示され、収支状況が非常に厳しいことを説明された。これまで収入確保策や支出カットの経営対策が実施されてきたので、北冷としてこれ以上の経営改善は困難であるが市場として必須の機能でもあり、みんなの協力で対応を考えることとされた。

議題4、小笠原福利厚生部会長から2月14日の卓球大会開催結果と3月8日のボウリング大会の開催に伴う協力をお願いされた。板東計量部会長から2月に食品流通センターの協力を得て実施した検査結果が報告された。

議題5その他では、湯城食品衛生検査所長から、食品衛生法の改正によるHACCP（ハザップ）にそった衛生管理について、各社・団体別に行っている業務検討会で幹部の方に説明を行っているが、青果と水産の組合員の方に対して研修会を開催するのでその協力依頼があった。

田中食品流通センター常務は加工団地の整備について、現在設計の段階なので、工期等が決まれば報告したいと述べられた。船木場長は、指定管理者評価委員会では管理センターが高い評価をもらっていたが、指定管理者制度は府の試金石になるもので非常に注目される中でよい評価をいただき、日ごろの職員の皆様のご尽力にお礼申し上げますと述べられた。なお3月の開催は3月20日に決まった。



府市場活性化事業

府市場では、市場活性化事業として、場内の卸や仲卸会社とともに、産地や量販店、事業連携している大学などの協力により生鮮食料品の消費拡大キャンペーンや食育事業を展開している。また、提携大学の学生に実学の場を提供している。

◆大阪成蹊大学で青果売場活動のPBL成果発表

同大学マネージメント学部食ビジュネスコースの学生25名が、青果売場のPBL (Project-Based Learning: 課題解決型学習) に取り組み、これら活動の成果発表会が1月15日に開催された。

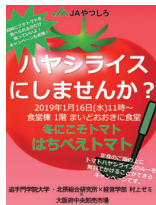
予め青果売場を見学し、与えられた「鍋食材」をテーマに、売上向上のための企画提案、POP作成等の事前準備を行い、その後実際に売場で体験実習し、最終的に成果の発表を行ったもの。



売場での実習は、12月2日に「京阪百貨店すみのどう店」の青果売場で「塩麹鍋」と「明太バター鍋」の2班に分かれ、自ら企画した商品の陳列、接客、バックヤード作業、売上データ収集等を体験。発表会では、顧客ニーズに合わせた企画のあり方にこやかな接客等が「学びの総仕上げ」として発表され、学内では体験できない貴重な経験を積むことができたとの感想だった。協力…(株)林田商店、大阪府中央卸売市場、府市場管理センター(株)

◆追手門学院大学で「はちべえトマト」のPRキャンペーン

同大学経営学部村上ゼミの学生が企画運営を行い、1月16日に食堂棟「まいどおおきに食堂」で、「冬こそトマト」をコンセプトにJAやつしろが提供した「はちべえトマト」を使い、「プチトマトを食べることが出来る分だけとっていいよー」キャンペーンと温かいトマトメニューとして「トマトハヤシかけませんか?」キャンペーンの2つを企画し、消費拡大を学生の皆さんに呼び掛けた。「トマトハヤシかけませんか?」キャンペーンは、定食のご飯の上に、トマトのハヤシライスとルーを無料でかけることが出来るもので、学生の皆さんに大好評だった。また、山盛りのプチトマトを用意したが、早々に底をついた。はちべえトマトは、熊本県八代平野で生産される減農薬の冬トマト。食堂には、協力した大阪北部中央青果の三木博司社長(写真右から2人目)も駆けつけ、キャンペーン中の学生たちに協力し、PRに努めた。協力…JAやつしろ、大阪北部中央青果(株)、府市場管理センター(株)



◆梅花女子大学生が「恵方巻き」レシピアを考案・販売プロモーションを実施

同大学食文化学科の1・2年生の有志が、昨年10月から恵方巻きのオリジナルレシピアづくりに挑戦し、今年で5作目となる恵方巻きレシピアを考案した。この女子大生ならではの華やかで美容にもうれしい具材が詰まったオリジナル恵方巻きは、2月3日に、大丸の梅田店・心斎橋店・山科店・芦屋店・須磨店とピーコックスストア千里中央店において各店舗100個限定で販売。大丸梅田店とピーコックスストア千里中央店では同学生によるプロモーション販売が行われ、好評を呼んでいた。この恵方巻きは、「和と洋のコラボ恵方巻き」(税込み1080円)の名称で、あらゆるわさびがアクセントでエビ・タイなどに、食物繊維とビタミンが豊富なアボカドなどが彩りよくぎゅぎゅ詰まったへわさび香る海鮮玉子巻きとサーモン、パプリカ、タコ、アボカドなどにチーズソースでアクセントを加えたハイタリアの風吹く海苔巻きを1パックにまとめたもの。協力…(株)大永直売、(株)万城食品、大阪府中央卸売市場、府市場管理センター(株)



<大丸梅田店>



<ピーコックスストア千里中央店>

昨年より高く評価 指定管理者評価委員会

府市場における指定管理者(管理センター)の業務実施状況等を評価する大阪府中央卸売市場指定管理者評価委員会(委員長・加藤司大阪商業大学総合経営学部教授、大学准教授2名、公認会計士、弁護士5名で構成)は、2月13日に大阪市内で、平成30年度委員会を開催した。評価対象項目は、①施設の設定目的及び管理運営方針②サービスの向上を図るための具体的な手法・効果③施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度④安定的な運営が可能となる財政的基盤等の11項目。これらの項目に対して指定管理者の自己評価、府の所管課評価を踏まえて、評価委員会として評価の審議・指摘・提言を行ったもの。委員の中には、S評価にすべきものも多々あるのではといった意見もあったが、評価委員会として30年度の評価は、全11項目について、S評価が昨年より1項目多い6項目、A評価が5項目と評価された。(評価は4段階。S…計画を上回る優良な実施状況、A…計画通り良好な実施状況、B…計画通りではないがほぼ良好な実施状況、C…改善を要する実施状況)今回A評価からS評価として優良な実施状況と認められたのは、「施設の設定目的及び管理運営方針」項目で、《大阪北部地震の



発生時には、発生直後に直ちに場内の被害状況の確認、復旧工事の手配を行い、市場業務の継続のために迅速かつ適切な対応を行ったこと、台風21号の通過にあたり事前に場内事業者への呼びかけやシャッター設備の点検を行うとともに、通過後は直ちに被害状況の確認、危険箇所除去を行い、即刻復旧工事に着手するなど、市場業務の継続のために迅速かつ適切に対応した。危機管理対応が高く評価されたもの。また、委員からは「利用者の増加を図るための具体的な手法・効果」項目で、売場や事務所の空き施設の解消を図るための工夫として、ホームページの広報において情報を増やしてはどうかとか、次期公募に向けて、指定管理者制度が長く維持できるように制度の検討が必要との意見も出されていた。

	評価項目	評価
I 提案の履行状況に関する項目	①施設の設定目的及び管理運営方針	S
	②平等な利用を図るための具体的な手法・効果	S
	③利用者の増加を図るための具体的な手法・効果	A
	④サービスの向上を図るための具体的な手法・効果	S
	⑤施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	S
	⑥府施策との整合	S
II 更なるサービスの向上に関する項目	①利用者満足度調査等	A
	②その他創意工夫	A
III 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する事項	①収支計画の内容、適格性及び実現の程度	A
	②安定的な運営が可能となる人的能力	A
	③安定的な運営が可能となる財政的基盤	S

福岡市中央卸売市場青果市場を視察

青果分科会

大阪府中央卸売市場施設等整備構想策定検討委員会青果分科会では、酒井幹事(大果大阪青果(株)北支社長)他9名が、2月1日(金)に同青果市場(ベジフルスタジアム)の視察を行い、その概要を府市場の小園課長に寄稿いただいた。



☆福岡市には、青果物を取り扱う市場が3か所(旧青果・西部・東部市場)ありました。旧青果市場への一極集中による東西市場の機能低下、旧青果市場の老朽化・狭隘化等を解消し、今後も拠点市場としての役割機能を果たすために、これらの3市場を統合して、東区のアイランドシティに新青果市場を整備し、平成28年2月に業務を開始しました。ベジフルスタジアムは、敷地面積約15haを有し、計画取扱高年間30万トンと見込んで施設整備を行い、主要施設全体の延床面積は103千㎡です。

今回の視察では、午前7時から9時の自由見学し、青果市場ブランド化推進担当職員から施設の概要について説明を受け、①青果市場会館棟②卸売場東棟③卸売場西棟を見学したのち、卸業者等を交えた意見交換を行いました。ベジフルスタジアムの主な特徴は7つあります。

1つ目は、取引形態に合わせて仲卸店舗を分類し機能的な施設配置を実現しています。具体的には、経営規模や売り先により、A…大規模業者で量販店に販売、C…小規模業者者、Bはその中間です。

2つ目は、効率性や安全性を考慮したコンパクトな施設計画を行い、内物流の効率化を図っています。

3つ目は、コールドチェーンの充実を図り食の安全・安心を確保しています。なお、定温卸売場と冷蔵庫(物流センター)は、業界自主整備であることが特徴です。

4つ目は、市場会館棟と多目的広場を一体的に配置し市場施設の一部を市民に開放しています。

5つ目は、メガソーラーを設置するなど低炭素化・環境保全の取り組みを行い環境負荷の低減を図っています。

6つ目は、ICチップを搭載したIDカードを車内からかざすことで自動的にゲートが開く入退場管理システムを導入し、場内の保安警備向上及びスムーズな入退場を実現しています。

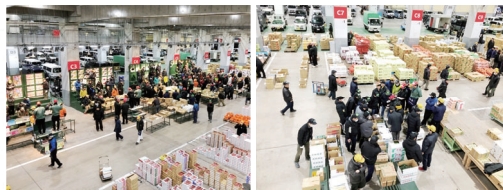
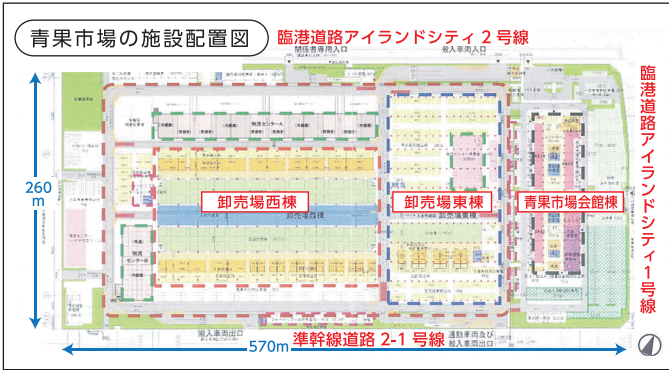
7つ目は、主要施設の高い耐震性を確保するなど市場機能が持続できるような自然災害への対策を講じています。



【卸売場西棟：入荷用通路3車線、左右に定温卸売場(幅員20m、延長220m道路で10tトラックが20台停車可能)】

市場整備にあたっての理念については、見て回って買う市場ではなく、物流に特化した(物流拠点としての)市場づくりを目指しているとのこと。ラニングコストを極力抑えることにこだわりを持ち、複数の業者によるプロポーザル方式により提案を受け採用

者(せりの風景)の中心とした荷の流れや市場の理念など、今後の府市場の建て替えを含む将来ビジョンを策定するうえで大いに参考になった。」とコメントされています。



【卸売場東棟：卸売場(せりの風景)の中心とした荷の流れや市場の理念など、今後の府市場の建て替えを含む将来ビジョンを策定するうえで大いに参考になった。」とコメントされています。

事業者を決定されました。決定にあたっては、コストだけで判断せず提案内容をよく見て判断したとの事で、この方式は採用事業者以外の良い部分も採用できるメリットがあります。酒井幹事は、「今回の視察により多くの収穫が得られた。仲卸業者のゾーン分け、入荷用通路を中心とした荷の流れや市場の理念など、今後の府市場の建て替えを含む将来ビジョンを策定するうえで大いに参考になった。」とコメントされています。

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。数字は税抜

- H30年度指定管理者評価委員会(外部第三者委員会)の評価結果等→評価項目11項目において極めて高い評価(S評価(6)、A評価(5)、B、C無)
- 活性化事業□H30年度執行見込(概ね86百万円)□ハード整備□水産卸売場の低温管理に向けた取り組み□基本計画策定(H30.12)□費用対効果も含め関係者間(水産分科会)で協議□財源の検討□実施設計□2階プラントホーム大屋根拡張工事□中(3/31)LED照明器具の転換
- 水産青果買出人駐車場照明器具改修工事ほか5件→LED台数(1731台)◆塗装、タイル工事等▽近郊売場外壁塗装、管理棟正面玄関タイル改修工事ほか□ソフト事業◆大学連携事業◆追手門学院大学▽熊本県

第2回青果分科会が開催される

市場施設等整備構想策定検討委員会の青果分科会(幹事・酒井大果支社長)では、2月18日に、部会メンバー等が出席し、2月1日に実施された福岡市中央卸売市場視察概要について佐々木北果執行役員が代表しての報告、青果卸売組合の坂井MTMの会長からこれまでの同会による調査報告、また樋口大果常務取締役から豊洲市場が温度管理で施設が素晴らしいと産地等から高く評価されていることなどが報告された。酒井幹事からスピード感をもって現有施設の有効活用方策を含めて協議していく方向性が示され、委員から卸、仲卸などの考え方が示された。3月の会議までにこれらの考え方を各社団体に持ち帰り検討することになった。



- JAやつし産青果物(はちべえトマト)PRキャンペーン(学食1/16、17)春にも再度実施予定*JAやつし、北果、大阪府中央卸売市場まつり(長崎さかなフェア、佐賀青果まつり)【松坂屋高橋店2/20▽天王寺動物園食育イベント(3/24)】梅花女子大学▽店頭プロモーション(オリジナル巻)【ピコファーストア千里中央店、大丸百貨店梅田店(2/3)】*大直売6店舗でも販売◆第4回大阪府健康づくりアワード表彰式(副賞提供)▽せりちゃん2/21イオン市場直送セイル(水産物)▽鶴見緑地店1/19大阪下1ム店2/16茨木市準農家約20名見学2/28大阪産大集合3/10天神テラマルシニ第2回芋の市3/16天王寺動物園食育イベント3/24
- 修繕事業□H30年度執行見込(約83百万円)□事業実績(実施済)◆約55百万円□工事中:工事予定◆約28百万円▽青果卸卸B、C棟スプリンクラー修繕工事、自動火災報知設備修繕工事など
- 大阪府依頼事業□青果低圧幹線設備改修(H30.8/23▽31)2/13/2/27水産Aプラグイン接続工事(小通り天井)↓水産卸卸A棟1階2階区画ごと)に停電(別途通知)3/3/3/17青果卸卸C棟店舖内動力盤取替工事→青果卸卸C系統他の周辺を区画ごとに停電(別途通知)
- ◆ごみ関連□不法投棄の防止□不法投棄件数(1月、8件)→対策開始前比▽94.0%減少□青果くず排出状況(は対前年比)1月単月実績□排出量約35トン(▲約5トン、▲約12%)○処理費用約69万円(▲約95千円)◆1月までの累計□排出量、約775トン(平均32トン、平均4%)○処理費用約15百万円(平均61万円)
- クラス対策□クラス捕獲数13回66羽(次回3/13予定)*別途捕獲器による捕獲(31回78羽)
- 禁煙対策
- ▽通告書交付(違反者)124件(人)
- ▽警告書交付(再違反者)12件(人)→更に再犯があれば入場禁止の行政処分
- メイン道路の不法占有問題
- ▽ポストコーン56本設置1/28
- その他□市場施設等整備構想策定検討委員会青果分科会の開催▽第1回分科会開催12/20▽福岡市中央卸売市場青果市場視察2/12▽視察結果を踏まえての意見交換会2/12▽第2回分科会開催2/18場内物流動線(入荷・配送)の安全性、効率性、円滑性を確保→売場の再編の検討□消防防災訓練(管理棟)3/20、10:00~11:00

春夏用展示会が賑わう

水産卸の㈱うおいちと㈱大水の両社支社は、2月2日早朝5時から午後3時まで水産棟3階の各社会議室において、春夏用商材(煉製品加工食品)展示会を開催した。

今回の展示会では、メーカーの運送費・人件費・包装材料費の高騰により規格・価格変更が多数見受けられ、その中でお客様の現場に寄りそった提案活動が行われた。仲卸や量販店の担当者などが数多く来場し、現物を手にしながら、商談を行う人たちで賑わった。



消費税軽減税率制度及び支援策等に関する説明会を開催

市場協会が1月25日に場内関係者の要望により開催。茨木税務署の担当者から「消費税軽減税率制度」について、日本政策金融公庫大阪支店の担当者から「卸売市場近代化施設・機能高度化型施設資金等」の説明があった。軽減税率対策補助金として、複数対応レジの導入や、受発注システムの改修等を行う際にその経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」制度の説明もあり、出席した75名の参加者は熱心に聞き入っていた。



第4回卓球大会 西村氏が優勝

府市場協会福利厚生部会(部会長 小笠原元功(㈱うおいち支社長)では、2月14日に、第4回卓球大会を開催した。自由に練習できるように管理棟7階ホールを、府管理センターの協力で提供いただいていることもあって、日ごろの練習成果を発揮され、熱戦が繰り広げられた。参加者は23名であったが、応援のギヤラリーもこれまでになく10名を超える方が見えられ、終始なごやかな雰囲気の中で試合が進められた。○優勝・西村卓也氏(青果卸売協同組合(㈱林田商店)○準優勝・近藤勝久氏(府市場管理センター)○3位・佐藤利弘氏(青果卸売協同組合(㈱マルマン)、西川彰男氏(㈱うおいち北部)



決勝戦

試合風景

衛検 だより

魚介類の寄生虫で食中毒が起こります!

食品衛生検査所

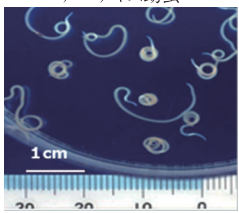
魚介類の寄生虫を原因とする食中毒の一つとしてアニサキス症があります。有名人がテレビで激しい腹痛におそわれたと報告したこともあり、ここ数年で認知度が上がってきました。

アニサキス幼虫は白色の太い糸のように見え、長さは2~3cm、サバやカツオ・サンマ・サケ・イカ・アジなどの内臓によく見られます。寄生している魚介類が死ぬと筋肉へと移動し、魚介類と一緒に生きたアニサキス幼虫を食べることで人の胃壁や腸壁に侵入し、およそ8時間以内に激しい腹痛や悪心、嘔吐などが引き起こされますが、加熱や冷凍することで予防できます。

当検査所は今年度市場まつりと加工棟感謝デーで手洗い体験ブースを設けましたが、その来場者を対象にアニサキスに関するアンケートを実施し、245名から回答を得ました。アニサキスという寄生虫を知っているかたずねたところ77%が知っており、そのうちの83%が4つの写真の中から正しくアニサキスを選びました。アニサキスが魚に寄生する部位を知っているのは38%、養殖魚にもアニサキスが寄生することを知っているのは31%でした。

アニサキスの名前や写真は知っていても、詳しい性状などについてはまだまだあまり知られていないようです。

今後とも引き続きアニサキスによる食中毒の予防啓発を実施していきます。



出典:厚生労働省HP

今年初めての市場見学

今年初めての市場見学に、地元茨木市の葦原小学校の児童117名が、1月16日に訪れた。市場の大きさにびっくりしながら、水産仲卸の拓新水産(㈱杉江相談役からお魚の話に聞き入り、案内の管理センターの近藤さんから、取扱量の話を聞いて、身近なお魚や野菜果物が市場から運ばれてくるのを実感していた。



食流センターの計量器検査を実施

市場協会計量部会(部会長板東啓三(㈱大水北部支社長)では、食品流通センター関係27事業所の計量器について、2月4日から7日にかけて検査を行い、取引の信頼確保に努めた。検査計量器は191台で、不合格は5台だった。次回の検査は、3月の4日から7日にかけて青果卸売協同組合事業者の計量器に対して行われる。

ボウリング大会
日時:平成31年3月8日(金)
午後2時~、午後4時~の何れか
場所:ラウンドワン高槻店
高槻市辻子3丁目6-4
参加費:無料(3ゲーム 貸靴料 駐車料)
※申込み方法
各社・団体を通して市場協会へ
締切り 3/1(金)

新着図書案内

- トランプジウム 高山一実著 KADAWA
黒田目線 黒田有著 毎日新聞出版
極夜行 角幡唯介著 文芸春秋
生き方 稲盛和夫著 サンマーク出版
宝島 真藤順丈著 講談社
ニムロッド 上田岳弘著 講談社
1R1分34秒 町屋良平著 新潮社
猫がいなければ息もできない 村山由佳著 集英社
母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った 宮川さとし著 新潮社

Table with columns: 卸売業者取扱高 (平成31年1月), 大阪府中央卸売市場. Rows include 卸売業種名, 種類, 数量(トン), 前年比%, 金額(千円), 前年比% for 青果 and 水産物.